



三つ柏

令和4年度 仙北市立白岩小学校 学校だより 令和4年10月21日 NO24

世代を超えたスポーツ交流

19日に「世代を超えたスポーツ交流」が行われました。これは市のスポーツ振興課の担当の方やスポーツ指導員が中心となり、来ていただいた老人クラブの方々とスポーツを通して交流を深めるための行事です。今回は雨のため体育館で、的をめがけて投げ合い、その距離の近さを競うペタンクという競技を行いました。参加した5、6年生は徐々に競技に慣れるとともに、参加していただいた老人クラブの方々と言葉を交わしていました。当初予定していたグランドゴルフはできませんでしたが、楽しい交流の機会となりました。



認知症サポーターに

17日に、4年生が「認知症サポーター養成講座」を受講しました。市の包括支援センターの方々から、認知症とはどのようなものか、といった接し方がよいかを寸劇を織り交ぜながら、わかりやすく教えていただきました。子どもたちは実生活とも関連付けながら、真剣に自分事として聞き、「優しい言葉で接していきたい」など、今後生きる感想をもちました。

6年生の授業をお手本に

18日のわくわくタイムで、6年生が模擬授業を行い、他の学年に発表の仕方や話しの仕方、ハンドサインの使い方などの見本を示しました。とてもしっかりした見本だったので、他の学年の子どもたちもとても真剣に見ていました。翌日、2年生が早速ハンドサインを取り入れるなど、共通実践への貴重な時間となりました。子どもたちの学力向上に大いに生かしていきたいと思います。



真剣に話を聞き、反応しています



劇団員のような演技です



話の聞き方も見本になりました

仙北市ふくし標語コンクール特選受賞

T. Hさんが標記コンクール福祉部門で特選を受賞し、15日に行われた「仙北市かがやきフェスタ」式典内で、代表として賞状を受け取りました。受賞する際のとて立派な様子に、他校の校長先生から「素晴らしい」とお褒めの言葉をいただきました。右の写真はそのときの様子です。おめでとうございます。

